

品川区議会だより



第291号

令和4年(2022年)2月3日発行

発行／品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町二丁目1番36号

電話 03-5742-6810(直通) Fax 03-5742-6895

品川区議会ホームページ <https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>



品川区役所本庁舎屋上にて撮影

令和3年 第4回定例会・第2回臨時会

● このようなことが決まりました	2
● 議案の議決結果	3
● 請願・陳情の審査結果	4
● 区政をきく(一般質問)	5～11
● 本会議・委員会の日程(予定)	11
● 常任委員会の活動・特別委員会の活動	12～13
● さまざまな皆様と意見交換会等を行いました	14～15
● 中延小学校 区議会本会議傍聴(令和3年11月26日)	16
● 第5回議会報告会を開催します	16

表紙の写真について (永山昌輝様撮影)

表紙に掲載の写真は、ご応募いただいた中から選ばれました。

品川区議会では、引き続き品川区議会だよりの表紙等に掲載する写真を募集しています。

詳しくは、品川区議会ホームページをご覧ください。区議会事務局調査係までお問合せください。

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



議案の議決結果

全会一致で可決した議案（第4回定例会）

議案番号	件名
64	令和3年度品川区一般会計補正予算（2ページ下段に説明を掲載）
65	品川区組織条例の一部を改正する条例
66	品川区立児童センター条例の一部を改正する条例（※）
68	品川区社会福祉基金条例の一部を改正する条例
69	品川区手数料条例の一部を改正する条例
71	第二戸越幹線整備工事（上流部シールド）請負契約の変更について
72 77	指定管理者の指定について（小山地域密着型多機能ホーム、大井林町地域密着型多機能ホーム、東五反田地域密着型多機能ホーム、上大崎特別養護老人ホーム、大崎高齢者多世代交流支援施設、大井林町高齢者住宅）
78	特別区人事・厚生事務組合の共同処理する事務の変更および特別区人事及び厚生事務組合規約の変更について
82	品川区長および副区長の給与および旅費条例の一部を改正する条例
83	品川区教育委員会教育長の給与および旅費ならびに勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
84	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
85	会計年度任用職員の給与および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
86	学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
87	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
88	令和3年度品川区一般会計補正予算（子育て世帯臨時特別給付金支給の一部経費）

※共産のうち1名は退席のため、議決には加わりませんでした。

全会一致で可決した議案（第2回臨時会）

議案番号	件名
89	令和3年度品川区一般会計補正予算（2ページ上段に説明を掲載）（※）

※しな無のうち1名は欠席のため、議決には加わりませんでした。

意見の分かれた議案（第4回定例会）

議案番号	件名	結果	自(9)	民(7)	公(6)	明(6)	自・無(6)	共(6)	産(3)	品改(2)	ネット(2)	しな無(2)	無所属議員(50音順)		
													(1)	(1)	(1)
67	品川区立保育所条例の一部を改正する条例	可決	※ ○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
70	品川区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可決	※ ○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
79 81	指定管理者の指定について（区営住宅13施設、区民住宅6施設、区営自転車等駐車場23施設）	可決	※ ○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成 ×…反対（数字）は所属議員数 無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。

※…自民のうち1名は議長職務を行ったため、議決には加わりませんでした。

●会派名は次の略語で記載しています。

自民…品川区議会自民党 公明…品川区議会公明党 自・無…自民・無所属・子ども未来 共産…日本共産党品川区議団 品改…品川改革連合 ネット…品川・生活者ネットワーク しな無…しながわ無所属クラブ

各議員の賛否はこちらのQRコードからご覧になれます→



このようなことが決まりました

令和3年第2回臨時会 会期1日間：令和3年12月23日

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯等の支援を迅速に行うため、臨時議会を開催しました。

子育て世帯臨時特別給付金および住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給のための補正予算を可決しました

第89号議案 令和3年度品川区一般会計補正予算

補正額は、歳入歳出とも、84億1,760万1千円を追加し、総額を1,961億3,769万8千円とするものです。主な内容をご説明します。

子育て世帯臨時特別給付金を支給します

【補正額】20億7,840万8千円※

※一部経費は第4回定例会で可決した「第88号議案 品川区一般会計補正予算」にも計上されています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯に対する臨時特別給付金（10万円）を支給します。

住民税非課税世帯等臨時特別給付金を支給します

【補正額】63億3,919万3千円

住民税非課税世帯や家計急変世帯の生活・暮らしの支援として住民税非課税世帯等臨時特別給付金（10万円）を支給します。

対象となる世帯など詳細については、品川区ホームページ等をご覧ください

委員会での質問

Q 家計急変世帯への周知について

A チラシ・ポスター等への記載内容や、窓口等における案内の仕方など、様々な方法について、関係所管や関係機関と相談しながら検討を進め、分かりやすい周知に努める

令和3年第4回定例会 会期15日間：令和3年11月25日～12月9日

審議した議案等 区長提出議案…25件 請願・陳情…23件 計48件

新型コロナウイルスワクチン追加接種事業などのための補正予算を可決しました

第64号議案 令和3年度品川区一般会計補正予算

補正額は、歳入歳出とも、8億7,020万円を追加し、総額を1,860億2,622万6千円とするものです。主な事業をご紹介します。

新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目）を実施します 【補正額】8億480万円

新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目）を令和3年12月1日から令和4年9月30日までの期間で実施します。

なお、年度途中の開始となったため、今回の補正予算では令和3年度使用分の経費を計上しています。

※最新の情報は品川区ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルスワクチン接種ポータルページはこちら



区政をきく (一般質問)

令和3年第4回定例会では、区政全般について、12名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。

一般質問

11月25日(木)	渡辺 裕一 議員(自民)	あくつ 広王 議員(公明)	渡部 茂 議員(自・無)	のだて 稔史 議員(共産)	高橋 しんじ 議員(無所属)
11月26日(金)	たけうち 忍 議員(公明)	小芝 新 議員(自民)	田中 さやか 議員(ネット)	大倉たかひろ 議員(しな無)	松澤 和昌 議員(自産)
	鈴木 ひろ子 議員(共産)	くには 雄大 議員(品改)			

会派名は次の略語で記載しています。

自民……品川区議会自民党 公明……品川区議会公明党 自・無……自民・無所属・子ども未来
共産……日本共産党品川区議団 品改……品川改革連合 ネット……品川・生活者ネットワーク
しな無……しながわ無所属クラブ

本会議における発言の際はマスクを着用することとしておりましたが、令和2年第2回定例会本会議より、議長席および演壇においてはアクリル製飛沫防止パネルを設置し、マスクを外しての発言を可能としました。なお、演壇の消毒は適宜行っております。

問 犯罪被害者条例の制定について
地域団体と連携した日常の防犯活動等は、犯罪者心理からも未然に防ぐ効果が高いのは明らかだ。犯罪被害者から区民を守る制度の充実、未然に防ぐ日常活動、条例の検討への区の考えは。

答 「性の多様性尊重講座」など、多様な生き方への配慮や共生社会を目指す視点を取り入れた環境づくりに取り組んでいる。

問 地域福祉の取り組みについて
東京2020大会で多くの人々が多様性等への発見や知る機会を得たことが最大のレガシーである。ダイバーシティとインクルージョンの推進について、区の具体策は。

答 LGBT等の当事者や理解者が集い交流できる場「みんなのひろば」や区立義務教育学校への出前講座「性の多様性尊重講座」など、多様な生き方への配慮や共生社会を目指す視点を取り入れた環境づくりに取り組んでいる。

問 エシカル消費の理解促進について
区でのエシカル消費認知度を60%以上にすることを設定しては。数値目標を設けることについて現時点では難しいが、多くの消費者が実践するよう啓発に取り組む。

答 区のマネジメント力を全開にして、CSR推進協議会の取組強化を。連携事業に関する会員同士の情報交換や、新しい事業提案を図る。

問 しながわCSR推進協議会について
区立学校の市民科やセーフティ教室において、SNS等の使い方をはじめ適切な情報活用について指導している。差別・偏見等は決して許されないと考えに立ち、広報紙等で啓発を続けている。

答 まもるつちによる児童の見守り、生活安全サポート隊によるパトロール等を推進している。町会・自治会と連携しながら設置している防犯カメラは、犯罪を未然に防ぐ抑止力になっている。条例については、都の条例施行後の状況を見ながら必要性を検討する。

渡辺 裕一 議員 (自民)



請願・陳情の審査結果 令和3年第4回定例会

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果
総務委員会	品川区庁舎建て替えにあたり品川アリーナ新設を求める陳情	令和3年陳情第7号	継続審査
区民委員会	選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める意見書を国に提出することを要望する請願	令和元年請願第21号	継続審査
	品川区の分煙環境整備に関する陳情	令和3年陳情第56号	採択
厚生委員会	南品川6-7-18の土地のホテル計画に関する陳情	令和元年陳情第35号	継続審査
	地域や宿泊者にとって、安心・安全なホテル運営ができる制度への改善を求める陳情	令和2年陳情第29号	継続審査
建設委員会	羽田増便による新都心飛行ルートの中止・撤回に関する請願	令和2年請願第3号	継続審査
	小山三丁目第1地区市街地再開発の都市計画手続きの中止を求める請願	令和3年請願第13号	不採択
	小山三丁目第1地区市街地再開発の準備組合の民主的な運営を求める請願	令和3年請願第14号	不採択
	区議会決議を尊重して国交省に撤回を求めるよう区長に求める陳情	令和元年陳情第37号	継続審査
	羽田新飛行ルートの本格実施飛行の中止を、品川区から国交省に求めてくださいの陳情	令和2年陳情第21号	継続審査
	令和2年3月29日以降の「羽田新ルート」運用について「都心上空飛行ルート」の「海ルート」への変更を求めることについての陳情	令和2年陳情第22号	継続審査
	羽田空港国際線増便の目的消失による、新飛行経路の都心低空飛行停止を国に望む陳情	令和2年陳情第28号	継続審査
	戸越公園駅周辺のまちづくりについての陳情	令和3年陳情第51号	不採択
	二葉一丁目区営住宅のエレベーター設置に関する陳情	令和3年陳情第52号	不採択
	広町地区開発計画に障害者支援施設の整備を求める陳情	令和3年陳情第54号	不採択
	品川区長・都市整備推進担当部長・都市開発課担当主査以上3名による謝罪を求める陳情	令和3年陳情第55号	不採択
	しながわ水族館のイルカショー等の廃止および生体展示からの方向転換を求める陳情	令和3年陳情第57号	不採択
再開発するなら障害者支援施設の整備を事業者に要請する陳情	令和3年陳情第60号	継続審査※	
文教委員会	品川区私立幼稚園保護者負担教育費の軽減に関する請願	令和3年請願第11号	採択
	品川区天然記念物第15号戸越八幡神社ケンボナシ保存に関する請願	令和3年請願第12号	採択
	離婚等のこども養育支援にかかる陳情	令和2年陳情第47号	継続審査
	新型コロナウイルス感染症に関する要望についての陳情	令和3年陳情第53号	不採択
	品川区立学校図書館の充実に関する陳情	令和3年陳情第58号	不採択

採 択：区議会として、ご希望に賛同します。
不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。

趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。
継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。
(※は12月9日の本会議最終日に付託されました)

請願・陳情とは

区議会では、区政についての皆様のご要望やご意見を、請願や陳情としてお受けしています。本会議で採択した請願や陳情は、区長や教育委員会などの執行機関に送り、その実現に努力するよう求めます。

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます→



あくつ 広王 議員 (公明)



マンション管理の支援について

問 東京都のマンション管理状況届出制度の分析結果の公表と(仮称)品川区マンション管理適正化推進計画の早期策定を求めます。また、管理計画認定制度の導入時には防災や町会・自治会への加入等の取り組みを上乗せ基準として提案する。届出の分析結果はホームページでの掲載を検討する。また、推進計画の早期策定を検討するとともに、管理計画認定制度への区独自の上乘せ基準について検討している。

がん対策について

問 コロナ禍でのがん検診の受診控えに対し、啓発活動の拡充を求める。マギーズ東京での委託相談事業の拡充とアピランス支援(治療による外見の変化へのケア)について相談・助成事業の創設を求める。

答 がんに関わる情報を集めたホームページを新たに作成するなど啓発強化を図る。マギーズ東京での相談事業のさらなる充実に努め、アピランス支援については、がん相談支援センターとの連携と具体的な支援策について検討する。

マイナンバーカードの普及促進について

問 交付率アップとデジタルバイド(情報格差)解消のため、休日やイベント、地域センター等での交付申請の受付など工夫を求める。また、新たなマイナポイント事業に備え、万全の体制構築を求める。答 イベント等での申請受付を検討する。新たなマイナポイント事業については人員体制を柔軟に対応し、ポイント付与への支援も継続する。

環境分野におけるSDGsの取り組みについて

問 来年度の見直しにおいて品川区環境基本計画にSDGsを根底に位置付け、来年開設の区立環境学習交流施設「エコルとこし」ではSDGsを活用した展示と国連のホイールバッジの活用を求める。答 SDGsの環境基本計画への反映、エコルとこしでの展示・表現内容の工夫やバッジの活用を検討する。

渡部 茂 議員 (自・無)



補助26号線について

問 補助26号線を経由するバス路線開業について、現状は。答 区からの要望に対し、バス事業者からは運行に向け検討していくとの回答がなされた。

子育て支援について

問 改築時期等を踏まえた区内児童センターの在り方についての考えは。答 ニーズ調査等で有識者や様々な立場の皆さんのご意見を聞き、求められる機能について検討していく。

問 荏原地区への区内3か所目となるプレイパークの早期開設を。答 荏原地区でのニーズ把握を兼ねた事業も好評を得ており、開設に向け引き続き適地の検討をしていく。

ペットとの共生社会づくりについて

問 ドッグランの設置について見解は。答 区立公園等への設置は難しいが、様々な工夫を検討していく。

品川区の文化スポーツについて

問 東京2020大会終了後のレガシーとなるような取組の状況は。答 子ども達がトップアスリートと接する機会創出等に努め、大会関連物品の施設展示等も準備する。

のだて 稔史 議員 (共産)



戸越公園駅前の暖かみある商店街を壊す戸越五丁目10番地タワーマンション計画は中止を

問 駅周辺では超高層ビルが立ち並ぶ計画が進められている。近隣住民はよく分からないまま、開発企業等が誘導する進め方は見直すべき。再開発事業は地区内権利者が主体、近隣住民には適宜説明会を開催し、コミュニケーションを図っている。答 暖かみある商店街を壊す戸越五丁目10番地タワーマンション計画は中止を。商店街機能の維持および活性化と、基盤整備や防災性の向上を図るものであり、計画中止は求めません。

問 気候危機の打開は待たなし。石炭火力、原発は廃止し、省エネと再生可能エネルギーへの転換を。地球温暖化により世界でも日本でも非常事態。打開には2030年

問 羽田新飛行ルートは直ちに中止し、従来の海上ルートに戻せ。答 騒音軽減や落下物防止ならば、従来の海上ルートに戻すことが一番の対策だとはなぜ思わないのか。国に対し具体的な対策が示されるよう働きかけ、落下物対策や騒音軽減に向けた取組を求めていく。

来年こそ値上げでなく引き下げを

問 コロナ削減は所得減の昨年比からさらに3割減でないか。答 コロナ削減は所得減の昨年比からさらに3割減でないか。答 コロナ削減は所得減の昨年比からさらに3割減でないか。答 コロナ削減は所得減の昨年比からさらに3割減でないか。

来年こそ法定外線入を増やし、高過ぎる国保料を引き下げろ

問 来年こそ法定外線入を増やし、高過ぎる国保料を引き下げろ。答 来年度引下げは考えていない。

高橋 しんじ 議員 (無所属)



教育・子ども施策

問 ①学習活動以外の教育活動で、オンライン活用成果と課題。②コミュニティスクールの今後の方向性。③学校地域コーディネーターは会計年度任用職員である。メリットとデメリット。④マイスクールの対象は発達障害が背景にある児童生徒にも広げろ。⑤大田区のように特別教育課程制度施策を。⑥特別支援教室は「原則の指導期間1年」にこだわらず柔軟に対応するべき。⑦小学校に自閉症・情緒障害学級(固定級)の設置を。⑧キッズゾーン設置の見込みは。



答 ①すべての教育活動を通してタブレットを活用した改善を図っていく。②地域総がかりで児童・生徒

問 文化・スポーツと地域。答 地域を活性化させる「品川版武道道場」や「BUDO×文化×リズム」の事業化を。歴史体験「リズム」の事業化を。提案の内容も参考に品川の文化・スポーツのコンテンツを生かした事業に取り組み、地域の活性化につなげる。

まちづくり

問 「(仮称)勝島人道橋」が完成することのメリットは。答 運河をはさんだ東西の回遊性向上、災害時の避難ルートとして防災性の向上にも寄与する。

区政運営

問 庁舎建て替え。どのような起債をするか。②新庁舎建設基金条例の制定が正攻法と考えるが。答 ①特別区債の起債を検討。都と事前協議する予定。②基金の設置を含め、様々な方法を検討中。

たけうち 忍 議員 (公明)



新型コロナウイルス対策の拡充について

問 医療や仕事、住まいなどワンストップで相談できる新型コロナウイルス後遺症総合相談窓口の設置を提案するが。

答 専門医療機関の受診を勧め、生活の困り事に丁寧に相談に乗り、適切な部署への連携等、状況に応じた支援に努めていく。

問 事業者が感染防止対策で購入した抗原検査キットの費用を助成しでは。

答 国のワクチン検査パッケージの実証実験の結果や、飲食店、宿泊施設等での活用状況などを勘案し、検討していく。

気候変動問題に対応する環境施策の拡充について

問 ボランテアやNPOと区民が参加する環境・グリーンサポーター

答 の登録・育成と「エコルとこし」での定期的な講習会を実施しては。区民の環境活動支援と拡充への取組として、環境講座の開催やボランティアの活用を予定している。

問 区民が主体的に継続して取り組めるよう、環境に配慮した行動にポイントを付与する(仮称)グリーンポイント制度を実施しては。

答 ポイント制度など、区民が日常的に意識を持ちながら参加できる仕組みづくりを検討する。

問 エコ改修の需要の高まりを踏まえて、住宅改善工事助成事業の助成率や限度額の拡充と利用回数の緩和を要望するが。

答 多くの区民に利用いただくために、使いやすい制度を検討していく。

住宅確保要配慮者への施策の拡充について

問 コロナで苦しむ区民が増える中、居住支援協議会での意見も踏まえて、家賃低廉化補助を検討しては。

答 家賃補助の対象となる専用住宅として登録してもらえよう、貸主に丁寧に説明していく。

問 空き家を活用して、一人暮らし高齢者等の見守りサービス付きのシェアハウスを整備しては。

答 居住支援法人と連携して検討する。

小芝 新 議員 (自民)



①補助26号線(二葉・豊町区間)

問 補助26号線を通じて大井町から武蔵小山までのバス運行を事業者に求めているがどうか?

答 一刻も早く路線バスが導入されるようバス事業者に要望していく。

②コミュニティバス

問 現状と運行予定は?

答 西大井四、五、六丁目の循環ルートは警視庁と協議を続けている。

問 西大井駅と大森駅をつなぐルートは来年3月末の試行運行を目指す。

問 歩道の狭い滝王子通りに今後どのようにバス停を設けて安全性を確保していくのか?

答 利用者の安全性に配慮した位置に設置を検討していく。

③衆院選の投票と主権者教育

問 地域センターの期日前投票が告示日の5日後からであった理由は?

答 各地域センターの集会室などの利用調整によるものである。

問 ツイッター等で政治のテーマでアンケートをとり、それを基にした議論を学校で行うのはいかがか?

答 児童生徒から関心の高い政治ニュースを題材にICTを活用して議論するなど、主権者教育のさらなる充実に向けて努めていく。

④ふるさと納税

問 直近で30億円が流出しているふるさと納税について見解を。

答 区の財政運営に深刻な影響。国に対して抜本的な見直しを求める。

⑤西大井駅周辺のまちづくり

問 3年後に㈱ニコンの本社が西大井に移転すると聞く。朝の通勤ラッシュによる駅前の混雑解消や分散化のために新たな改札口の増設を。

答 地域の声も聞きながら改めてJRに対し、駅改札の増設を含めて必要な働きかけを行っていく。

⑥人権

問 北朝鮮による拉致事件は現在進行形の人権侵害。積極的な啓発を。

答 広報しながら「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」を明記した。今後一層の啓発活動に努めていく。

(その他の質問)
・新たな姉妹都市交流について
・部活動指導員の導入について

田中 さやか 議員 (ネット)



人権侵害防止のための独立性を持った中立・公正な第三者による相談・調査機関の設置について

問 品川区いじめ問題調査委員会の規則に被害者側の意向を保障するために被害者側が等しく調査委員を推薦できる規定を明記すべき。

答 今後必要性に応じて検討していきたい。

問 全ての区民の人権侵害に対して対応できる第三者による公平性や中立性が担保された相談・調査機関の設置を求めるが見解を問う。

答 人権擁護委員と法務局が連携し、調査、勧告等を行っている。

性暴力を含めた暴力防止プログラム「CAP」の拡充について

問 子どもの自己肯定感に繋がるCAPの役割について区の評価を問う。

答 意義ある教育活動だと捉えている。

問 子どもが安心できる適切な対応を知ることができる教員向けCAPを3年生の担任以外の教員も学べるよう要望するが見解を問う。

答 3年生の担任は毎年異なる。3年以外の担任が参加することも可能。有権者が候補者の政見を知る権利を保障するための選挙公報の取り組みについて

問 選挙公報の候補者1人当たり紙面が23区中最低の小ささ。知る権利を保障するためにも拡大を求める。事務方を督促して検討する。

リニア中央新幹線、大深度地下シールド工事の問題について

問 調査掘進でも不測の事態が想定される。不測の事態に備えたJR東海との取決めについて問う。

答 緊急事態が発生した際は緊急対応とともに区へも連絡が入るよう調整している。

問 区として、JR東海に対し環境確保条例に沿った掘進はすべきではないと求めるべき。

答 環境確保条例は全ての建設作業が対象。今後の掘進状況を見ていく。

問 大深度地下使用協議会の開催を区として求めるべき。

答 区から国に対して協議会の運営に関することを要望する考えは無い。

大倉たかひろ 議員 (しな無)



ゴミ処理に対するアプリの活用

問 ゴミを適切に処理したり資源として再利用したりすることは環境問題に対し重要だ。しかしゴミを出す曜日や分別方法は煩雑であるため、分別方法やゴミ出しの日を覚えてくれるアプリを導入してはどうか。ピリカというゴミ拾いアプリは清掃活動の見える化やゴミ拾いの投稿ができ、ゴミ拾いをしてる人たちの連携促進やモチベーションの維持などに役立つと考えられる。区でピリカを利用したゴミ拾いキャンペーン等を行っては。

答 スマートフォンアプリの導入について他自治体での効果などを検証し、今後導入に向けて検討していく。ゴミ拾いアプリ「ピリカ」の活用についても啓発効果があると考えており、活用方法について検討していく。

部活動指導員の導入

問 学校の部活動を教員以外が指導する部活動指導員の導入について、専門性をもって指導できる人材を確保できることや教員の負担軽減にもなることから、有用であると考えられる。今後ぜひ部活動指導員の増員をしていただきたいと思っているが、メリット・デメリットを踏まえ区の考えを。

答 部活動指導員を導入するメリットとして専門的な指導により生徒の意欲や技能を高めることが継続的にでき、教員の負担軽減にも繋がる。課題として指導者の知識や技能だけでなく、児童生徒への健全育成に向けての指導力や志がある人材の確保が挙げられる。今後も学校の実態に合った適切な人材を配置できるよう努め、事業の拡大・充実を図っていく。

(その他の質問)

- ・環境問題に対する食からの取組
- ・学校のタブレット端末活用
- ・学校ホームページの活用
- ・学校と地域スポーツ団体の連携
- ・品川区におけるe-スポーツ活用
- ・更生保護活動の支援

松澤 和昌 議員 (自民)



補助第26号線交通開放について

自転車等のトンネル内進入禁止対策や渋滞対策をどうするか。

東京都や警察と連携し安全安心に取り組んでいく。

介護福祉について

認知症配慮店の考え方は。

大変意義があると認識しており商店街との連携を検討する。

認知症カフェの活用は。

認知症サポーターの活動の場の実に努める。

認知症カフェと図書館の連携を。

今後も工夫しながら連携する。

ヤングケアラーの存在を知る為の

配信動画の取組と今後の展開は。

商店街支援について

エリアサポーターの活動状況は。

モデル実施で始める予定だったがコロナ禍で変更し、助成制度の情報提供等を行った。現在は各商店街の課題解決の取組を進めている。

地域の広範囲を巻き込んだサポーター事業が必要では。

まずは商店街が抱える現状の課題を解決する事から進める。

今後の展開は。

サポーターと区職員との意見交換の場を設け連携して課題解決に取り組む。

防災について

区民消防隊も消防団の操法大会に参加できる取り組みや地区運動会のお披露目は。

地域特性に応じた消防団との連携の拡大を検討。運動会は地域との課題もあり研究する。

木密地域の危険な場所へスタンドパイプの配備を。

配備要領について研究する。

災害時障害者支援用バンダナの活用は。

有効な活用について検討する。

教育について

学校選択制度の更にわかりやすい配慮を。

丁寧でわかりやすい情報提供に努める。

くにば 雄大 議員 (品改)



ブックスタート事業、セカンドブック事業について

読書は全ての学力の土台になると

も言われ、読書習慣を身に付ける事は大切。本区から継続的に子どもに本を贈呈するセカンドブック、

サードブックの導入を望むが、まずはセカンドブックの取り組みを。

図書館の利用貸出しの促進と併せた事業効果について研究する。

幼児2人同乗自転車等購入費助成について

高額な出費で子育て世帯の負担となっている。幼児2人同乗自転車の購入費助成制度を子育て家庭支援として導入を。

平成22年度に幼児2人同乗用自転車レンタル事業への補助金交付制度を導入したが、利用希望者の減少で制度廃止となった経緯から、

購入費助成の予定はない。

幼児用ヘルメットの購入費助成制度を導入し、幼児のヘルメット着用を徹底させるよう対策強化を。

ヘルメットは自ら用意していただくべきものと考える。

購入費助成の予定はない。

幼児用ヘルメットの購入費助成制度を導入し、幼児のヘルメット着用を徹底させるよう対策強化を。

ヘルメットは自ら用意していただくべきものと考える。

高齢者の熱中症対策について

経済的な事情でエアコンを購入できずに熱中症になってしまいう高齢者を守るため、生活保護受給世帯以外の高齢者世帯へのエアコン設置助成制度を。

まずはケアマネジャー等が、エアコンを上手に使う必要性を伝えることが肝要であることから、現在のところは助成を行う考えはない。

自治体議員による自治体職員へのハラスメント防止について

自治体議員による職員へのハラスメントについて、見解は。

ハラスメントは区政の効率的な運営にも重大な影響を及ぼすものであり、議員・職員の別なく、決して容認できるものではない。

自治体議員による職員へのハラスメント抑止策として、自治体議員によるハラスメント防止条例は有効だと考えるが、見解は。

まず区議会において検討がなされるものと認識をしている。

新型コロナウイルス、第6波への備えと保健所体制の強化

墨田区のような検査の拡充、医師会などとの連携強化、頻回な情報

現在より分かりやすく修正したしおりを使用している。生活保護申請の権利について周知用のチラシに記載する方向で検討している。

趣旨を踏まえたものに改善を。

現在より分かりやすく修正したしおりを使用している。生活保護申請の権利について周知用のチラシに記載する方向で検討している。

趣旨を踏まえたものに改善を。

現在より分かりやすく修正したしおりを使用している。生活保護申請の権利について周知用のチラシに記載する方向で検討している。

鈴木 ひろ子 議員 (共産)



コロナ禍で拡大した困窮世帯への生活保障を

消費税率5%、家賃支援給付金の第2弾、緊急小口総合支援資金の返済免除の基準緩和等を国に求めよ。

消費税率や生活福祉資金の特例貸付制度は国において検討されるべきである。中小企業向けの新たな給付金を国が検討との報道がされている。国に求める考えはない。

生活保護のしおりは、権利保障の趣旨を踏まえたものに改善を。

現在より分かりやすく修正したしおりを使用している。生活保護申請の権利について周知用のチラシに記載する方向で検討している。

趣旨を踏まえたものに改善を。

現在より分かりやすく修正したしおりを使用している。生活保護申請の権利について周知用のチラシに記載する方向で検討している。

趣旨を踏まえたものに改善を。

現在より分かりやすく修正したしおりを使用している。生活保護申請の権利について周知用のチラシに記載する方向で検討している。

趣旨を踏まえたものに改善を。

現在より分かりやすく修正したしおりを使用している。生活保護申請の権利について周知用のチラシに記載する方向で検討している。

趣旨を踏まえたものに改善を。

交換と対策の協議などが必要では。検査や医療体制の在り方について、医師会や薬剤師会、区内病院と連絡を行い、適切な医療の提供、病院の役割分担等を確認した。

9月施行の「医療的ケア児支援法」の趣旨に則り、保育園やショートステイ、通所施設の設置など支援を急げ

医療的ケア児が保育園や学校の入園・入学を希望する場合、看護師配置など必要な措置や条件整備を。

区立保育園では、看護師の配置等の上でたん吸引など医療的ケアが必要な乳幼児を受け入れている。

学校では令和3年度より就学相談や医療的ケア利用相談委員会での協議を経て、導尿等の医療的ケアを行う看護師を3校に配置した。

強行された調査掘進

必要性がなく問題だらけのリニア新幹線はただちに中止の決断を

大深度地下で工事を行う以上、区内のどこかで外環道のような陥没事故が起きてもおかしくない。事業の中止をJR東海と国に求めよ。

本事業は国土交通大臣から認可を受けJR東海の下実施されるものだ。引き続き住民の不安払拭に向け丁寧な取組を求めていく。

本会議・委員会の日程 (予定)

令和4年第1回定例会本会議の会期は2月17日から3月25日までの37日間の会期で開催される予定です。

会議名	開催日時	
本会議	2月17日(木)午後1時	
	2月18日(金)午前10時	
	2月21日(月)午前10時	
	3月25日(金)午後1時	
常任委員会	2月22日(火)午前10時	
	2月24日(木)午前10時	
	総務	
	区民厚生建設文教	
議会運営委員会	2月4日(金)午後1時 2月16日(水)・3月23日(水)午前10時30分	
特別委員会	2月25日(金)午前10時	
	2月28日(月)午前10時	
	3月2日(水)・3日(木)・7日(月) 8日(火)・10日(木)・11日(金)・14日(月) 各日とも午前10時	
	3月22日(火)午前10時	
行財政改革	2月25日(金)午前10時	
災害・環境対策	2月28日(月)午前10時	
予算※	款別審査	3月2日(水)・3日(木)・7日(月) 8日(火)・10日(木)・11日(金)・14日(月) 各日とも午前10時
	総括質疑	3月22日(火)午前10時

ケーブルテレビ 放送予定

本会議の区長施政方針、代表・一般質問、予算特別委員会の総括質疑の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」において以下の日程で放送予定です。

- 放送予定日
- ・本会議 (区長施政方針、代表・一般質問) 2月28日(月)～3月4日(金) (再放送) 3月5日(土)・6日(日)
- ・予算特別委員会総括質疑 3月27日(日) (再放送) 3月29日(火)



※予算特別委員会の款別審査では、予算を分野ごとに審査します。最終日の総括質疑では、款別審査の内容等をふまえて、総合的に質疑を行います。
*新型コロナウイルス感染症対策のため、議会を傍聴できる人数を制限しています。くわしくは区議会事務局までお問い合わせください。
*本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、インターネット録画中継も、本会議終了後おおむね1週間後、予算特別委員会の総括質疑は終了後おおむね2週間後にご覧いただけます。

防災訓練を実施しました

令和3年12月9日(木)本会議終了後、大規模災害発生時の対応の確認を目的とした防災訓練を実施しました。

当日は、本会議開会中に大地震が発生し、議場を含む議会棟が停電した想定で、身を守るための行動、本会議場からの避難等について訓練を行いました。その後、品川区議会地震等災害対策本部会議を開催し、災害対策本部としての活動方針について確認しました。

今後も引き続き災害発生時の区議会議員の行動のあり方などについて検討を進めていきます。



特別委員会の活動

11月～12月

11月から12月末までの委員会の主な活動は次のとおりです。

行財政改革特別委員会

- 11月9日 「広報に関すること」をテーマに調査・研究
- 12月2日 「区有施設、公有地等の活用に関すること」、「新庁舎に関すること」をテーマに調査・研究



品川区LINE公式アカウントの画面

厚生委員会

- 11月8日 報告2件(新型コロナウイルス感染症に係る保健所・保健センターの対応など)について質疑
- 11月29日 議案審査(9件)
- 11月30日 報告3件(品川区がん情報ホームページの開設、品川区の新型コロナウイルス感染症にかかるワクチン接種状況など)について質疑「感染症対策について」をテーマに調査・研究
- 12月23日 議案審査(1件)



建設委員会

- 11月8日 陳情審査(2件) 報告4件(羽田空港の機能強化など)について質疑「水辺のにぎわいについて」をテーマに調査・研究
- 11月29日 議案審査(5件) 請願・陳情審査(5件) 報告1件(武蔵小山脈わい軸地区に関する都市計画案)について質疑
- 11月30日 報告6件(令和4年1月区営住宅入居者募集、東中延一・二丁目、中延二・三丁目地区に関する都市計画案など)について質疑



区内橋梁のライトアップ

文教委員会

- 11月8日 報告2件(令和3年度品川区学力定着度調査および令和3年度全国学力・学習状況調査の結果など)について質疑「教育現場におけるSDGs達成のための取り組みについて」をテーマに調査・研究
- 11月29日 議案審査(5件) 請願・陳情審査(4件) 報告1件(専決処分の報告)について質疑
- 11月30日 報告6件(三菱鉛筆による鉛筆リサイクル事業への協力など)について質疑「コロナ禍における子どもたちの心のケアについて」をテーマに調査・研究
- 12月9日 議案審査(1件)
- 12月23日 議案審査(1件)



総務委員会

- 11月8日 報告4件(コロナ禍における居住意向に関するアンケート調査など)について質疑「品川区のCSR推進の取組みについて」をテーマに調査・研究
- 11月29日 議案審査(6件)
- 11月30日 議案審査(1件) 報告3件(品川区行動計画推進会議報告書など)について質疑「契約関係について」をテーマに調査・研究
- 12月9日 議案審査(1件)
- 12月23日 議案審査(1件)



区民委員会

- 11月8日 報告3件(品川区中学生の主張大会など)について質疑「住民票・戸籍等窓口サービスの向上について」をテーマに調査・研究
- 11月29日 陳情審査(1件) 報告2件(東京2020大会レガシーとしての旧東品川清掃作業所の暫定活用など)について質疑
- 11月30日 報告2件(区民葬儀協力火葬料金改定など)について質疑 品川歴史館を視察



区議会だよりに掲載する写真を募集しています

品川区議会では、「区議会だよりについて、より多くの方にご興味を持っていただきたい」との思いから、区議会だよりの表紙写真を募集し、ご応募いただいた中から選ばれた1枚を表紙に掲載しております。ご応募いただいた皆様、素晴らしいお写真をありがとうございました。

引き続き、区議会だよりに掲載する写真の募集を行いますので、ぜひご応募ください。

【応募資格】 区内在住・在勤・在学の方

【募集作品】 品川区内で撮影したデジタル写真

品川区の魅力をPRできるような写真をお待ちしております。
※応募規定など、詳細は区議会ホームページのご案内をご覧ください。

【問い合わせ先】
調査係 電話：03-5742-6810
Fax：03-5742-6895



災害・環境対策特別委員会

- 11月10日 「災害廃棄物に関すること」をテーマに調査・研究 報告3件(もったいないレシピコンテストの入賞作品決定など)について質疑
- 12月3日 「避難計画に関すること」をテーマに調査・研究



学校地域コーディネーター 意見交換会 (令和3年12月10日)

品川区役所議会棟において、学校地域コーディネーターの方々と品川区議会議員との意見交換会を初めて開催しました。

当日は3つのグループに分かれて「学校地域コーディネーターの活動の現状と課題」をテーマに意見交換を行いました。

学校地域コーディネーターの方々からは、苦労している点や、やりがいなどについての意見が出され、活発な意見交換会となりました。

最後に、本会議場において、各グループの代表者からの意見交換の成果などの発表があり、参加者全員で情報を共有しました。



鈴ヶ森小学校 本会議場見学 (令和3年12月16日)

区立鈴ヶ森小学校の3年生が、区議会本会議場を見学しました。

本会議場では、ふだん本会議で議員が座っている席に座り、備え付けのマイクから区議会議員に直接質問をしました。この質問タイムではたくさんの方があがり、

「区議会では、どのような仕事をしているのですか？」

「これから先、区をどうしていきたいですか？」

「話し合いはどのように行われているのですか？」

「会議のときは緊張しますか？」

「議員になりたいと思ったのはいつですか？」

「コロナ禍の今こそできることは？」

など、この他にもたくさんの質問が出て、議員が丁寧に回答しました。



さまざまな皆様と意見交換会等を行いました

品川区議会では、議会改革の一環として「区民に開かれた議会」「区民に身近な議会」の実現をめざし、さまざまな機会を捉え意見交換等を行っています。以下、概要をお知らせします。

品川女子学院 意見交換会 (令和3年11月19日)

私立品川女子学院(北品川三丁目3番)において、中学1年生と品川区議会議員(議会報告会等準備会議メンバー)と「課題解決に向けての意見交換会」を行いました。この意見交換会は、生徒に区議会を身近に感じ、関心を深めてもらうことを目的に開催され、今年で6回目となります。

今回は、SDGsを踏まえた地球規模の問題のうち自分たちが取り組むことができる身近な課題をテーマとし、「フードロスについて」「再生可能・自然エネルギーについて」などの課題の解決方法等について、生徒たちがグループごとにプレゼンテーションを行いました。続いて、議員がそれぞれのグループに入り、質問や助言を交えて生徒たちと意見交換をしました。



伊藤学園 職場体験 (令和3年11月22日)

区立伊藤学園の8年生(中学2年生)3名が、職場体験で品川区議会を訪れました。この職場体験は、生徒が種々の職業を知ることにより勤労の意義や尊さについて学び、望ましい職業観や勤労観を養うことなどを目的とするものです。当日は議会報告会等準備会議のメンバーが中心となって案内や説明等を行いました。

参加した生徒は、まず議長室で議長に迎えられた後、議会棟内の各会派控室や委員会室などを見学しました。続いて本会議場では、生徒が議員席に備え付けのマイクから区議会議員の仕事などに関する質問を行い、議員が演壇から回答するなど、質疑も体験しました。



中延小学校 区議会本会議傍聴（令和3年11月26日）

区立中延小学校の6年生が、第4回定例会本会議の一般質問を傍聴しました。傍聴した児童から寄せられた感想の一部をご紹介します。

児童からの感想を区議会ホームページで公開中です



- 区をより良くするために、議会を開き、話し合っているということが分かりました。
- 議員さんたちの様子を見て、真剣に区民のことを考え、話し合ってくれていることに気付きました。
- もっと議員さんについて詳しく知りたいなと思いました。



第5回議会報告会を開催します

5つの常任委員会ごとに開催します。
どなたでも参加可能です(参加無料)

委員会	開催日時	開催方法(会場等)	テーマ	事前申込
総務	4月2日(土) 10:00~	対面(本会議場)	若者の政治参加について	不要 (※1)
厚生	4月2日(土) 15:00~	対面(本会議場)	新型コロナウイルス感染症について	不要 (※1)
建設	4月7日(木) 19:00~	対面(本会議場)	交通安全対策について	不要 (※1)
区民	3月29日(火) 19:00~	オンライン(Zoom)	住民票・戸籍等窓口サービスの向上について	必要 (※2)
文教	4月9日(土) 10:30~	オンライン(Zoom)	コロナ禍における子どもたちの心のケアについて	必要 (※2)

※1 対面開催は、当日直接会場（区役所議会棟5階本会議場）にお越しください。入場時に氏名・連絡先を伺います。

*手指消毒および検温を実施します。会場内ではマスクの着用をお願いします。

*手話通訳・要約筆記・育児スペースは開催4日前までにお申込が必要です。

*今後の社会情勢等によっては開催方法を対面からオンラインに変更する場合があります。

※2 オンライン（Zoom）開催は、開催日前日までに区議会事務局にメールでお申込みください。

お申込時は以下を記載してください。

希望する委員会名（複数可）・氏名・区内在住の有無・Zoomのユーザー名（※氏名と異なる場合のみ）

*定員（100名）を超える場合は区内在住者優先*手話通訳は開催4日前までにお申込が必要です。

●注意事項等は区議会ホームページをご覧ください。（当日の資料は各開催日前日に掲載します）

●対面開催・オンライン（Zoom）開催とも、当日、質疑応答を行います。テーマに関するご質問がございましたら、事前に区議会事務局までメールでご連絡ください。

お問い合わせ

区議会事務局

メールアドレス：kugikai@city.shinagawa.tokyo.jp

電話：03-5742-6808 Fax：03-5742-6895

区議会
ホームページは
こちら

